

## 《研究課題名》

妊産婦のメンタルヘルスケアに関する研究

## 《研究対象者》

2011年1月1日～2014年12月31日の間に当院母子診療科で精神疾患合併妊娠として分娩された方および2015年1月1日～2019年12月31日の間に当院母子診療科で分娩された方

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

## (1) 研究の概要について

### 《研究課題名》

妊産婦のメンタルヘルスケアに関する研究

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2022年3月31日

《研究責任者》 滋賀医科大学 母子診療科 辻俊一郎

## (2) 研究の意義、目的について

《意義》精神疾患を有する妊産婦さんが近年増加しています。周産期死亡率が世界でもトップクラスに低い我が国において精神疾患等による後発妊産婦死亡が残念ながら多いこと背景には現状の周産期医療におけるメンタルヘルスケア体制が不十分であるとも考えられます。そこで、まず現状の医療体制を評価し、その問題点を明らかにし今後の診療をさらによいものにしていく必要があります。

《目的》当院における妊産婦に対するメンタルヘルスケアについて診療録を基に後方視的に検討し、現状における課題を抽出し、今後の妊産婦メンタルヘルスケアに活用していくこと。

## (3) 研究の方法について

### 《研究の内容》

滋賀医科大学附属病院母子診療科にて分娩された妊産婦を対象とする。データは当院に帰属する2011年～2019年までの診療録を使用し探索的研究を行う後ろ向きコホート研究である。

### 《利用する情報の項目》

診療録に記載されている情報を用いる。収集する情報は、下記の通り。

年齢、妊娠回数、分娩回数、産科初診日、リエゾン介入日、精神科への紹介状の有無、精神科初診日、精神科初診の週数、精神疾患名、服薬内容、周産期予後、NICU入院の有無、薬物離脱症候群の有無、

乳児院入所の有無、児の予後、精神科病棟への入院の有無、授乳率

**《情報の管理について責任を有する者》**

所属 母子診療科 氏名 辻 俊一郎

**(4) 個人情報の取扱いについて**

本研究を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして、ご提供いただいた情報が誰のものか分からない状態にして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

**(5) 研究成果の公表について**

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

**(6) 研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

**(7) 利用又は提供の停止**

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用することについて停止することができます。停止を求められる場合には、2020年10月1日までに下記(8)にご連絡ください。

**(8) 本研究に関する問い合わせ先**

担当者：滋賀医科大学 所属 母子診療科 氏名 辻 俊一郎

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2267

メールアドレス：hqqyne@bell.e.shiga-med.ac.jp